

「に」げすに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ようりょくする



2025年度 西神吉小だよい

加古川市立西神吉小学校

学校通信

No. 118

～ | 12月の朝会～

2学期最後の12月に入りました。先日の全校朝会では、子どもたちに次のようなお話をしました。今回の朝会は、マラソン記録会直前ということで、インフルエンザ等の感染予防対策として、体育館に集まらずにリモートで行いました。

朝会で話したこと

あらためまして、西神吉っ子のみなさん、おはようございます。とっても暑かった9月から2学期が始まり、やっと涼しくなったと思っていたら、もう寒さを感じる12月になりました。

あと少しで2学期が終わりますが、校長先生が4月からずっと言ってきた『大切なこと西神吉』、「にげすに」「しんじて」「かんしゃして」「きょうりょくする」ことができた2学期になりましたか。

運動会や音楽会、自然学校などの大きな行事だけではなく、普段の学校生活、学習場面でも休み時間や給食、掃除の時間でも、それぞれにがんばったことがたくさんあると思います。運動会の時にも言いましたが、がんばっている姿を見るのは、本当にうれしいことです。西神吉っ子のがんばる姿をこれからもたくさんたくさん見せてほしいと思います。

今日は、西神吉っ子みんなに気を付けてほしいことを二つお話しします。

一つ目は、「自分で考えて、判断し、行動する」ということです。指示がないと動かなかったり、友だちの良くない行動に流されたりせず、自分自身でしっかり考え、正しい判断をして行動できるようになってほしいと思います。それは、「自分で考えて行動するのだから、周りの人は関係ない。どうでもいい。」ということではありません。自分勝手な考え方で、正しくない判断で、自分勝手な行動をすれば、どうなるでしょう。周りの人の迷惑になるだけではなく、何より自分自身が成長することはありません。友だちのために、自分自身のために、今、何ができるかを考えて行動しましょう。

二つ目は、「言葉の使い方」です。7月の朝会でもお話したと思いますが、言葉遣いに気を付けていますか。言った方は軽い気持ちで言ったとしても、言葉の使い方によっては、言われた人は辛く悲しい気持ちになることがあります。言葉は人の心を傷つけるナイフにもなるということです。ところが、言葉で傷つけるのは心ですから、どれだけ相手が傷ついているかは目に見えません。見た目は何ともないように見えても、あなたが発した言葉で人の心を傷つけることがあるのだということを忘れないでください。そして、マイナスの言葉を無くし、プラスの言葉を増やしていくことで、自分の夢が叶うというお話をしましたね。友だちのために、自分自身のために、言葉の使い方を考えてください。

今回は、「自分で考えて、正しい判断をし、行動する」「言葉の使い方に気を付ける」の2つを話しました。この2つを意識して過ごし、2学期を気持ちよく締めくくることができるよう、みんなで力を合わせて取り組みましょう。

最後に、インフルエンザが全国的に流行しています。西神吉小学校でも、学級閉鎖が出ています。手洗いとうがい、規則正しい生活を心掛けましょう。そして、明日はマラソン記録会です。自分のベストが出せるように、ゴールを目指して精一杯走りましょう。

これで校長先生のお話を終わります。

(この後、「播磨東図工科作品展」「兵庫県幼小中造形教育展」「MOA美術館児童作品展」「森はな読書感想文コンクール」の表彰がありました。表彰されたみなさん、おめでとう！！)



朝会での話と重なりますが、明日はマラソン記録会です（今号を配布するときには終わっていると思いますが）。自分のベストの記録が出るように、最後まであきらめずにゴールしてほしいと思います。がんばれ！西神吉っ子！

ピッカリ！
ピッカリ！

